

(相談)

事務連絡－第3号

平成25年3月29日

所属長各位

お客様相談室長
H.S事業本部長

「クーリング・オフ受付／日延べ未定物件報告書」の一部改訂について

現在使用中の「クーリング・オフ受付／日延べ未定物件報告書」を一部改訂します。周知徹底のほどお願いします。

記

1. 変更点

- (1) クーリング・オフ受付報告「別紙1」の書式に高齢者確認の確認者情報を追加。
クーリング・オフ案件が高齢者の場合、高齢者確認の確認者情報まで記入。
単独契約の場合は、その旨記入。
- (2) クーリング・オフ案件が高齢者の場合、親族確認者にも、契約者のクーリング・オフ申し出を受け付けたことをお客様相談室より架電して連絡します。

2. 使用開始日 平成25年4月1日（月）受付分より

3. 新書式参照先

[イントラのセクションページ]

- ① [お客様相談室のページ] → [書類原紙]
→ 【クーリング・オフ受付／日延べ未定物件報告書】
 - ② [H.S事業本部のページ] → [営業推進部のページ] → [1. 原紙一覧表]
→ 【クーリング・オフ受付／日延べ未定物件報告書】
- ※原紙の差し替えを確実に行ってください。

4. その他

- (1) クーリング・オフ受付報告の様式は近日中にV-NET入力に移行予定です。詳細は文書にてお知らせします。

以上

(担当：お客様相談室 大我・H.S事業本部 川面)

お客様相談室使用欄

通知発送日(入力日) : 20 年 月 日

受付者印

ハガキ種類	社内情報	電話種類	架電時間	相手	ハガキNo.
ク・解・官・不	有・無		:		

お客様相談室 宛
地区本部

所属名

クーリング・オフ受付／日延べ未定物件 報告書

報告区分 1. クーリング・オフ受付 2. 日延べ未定

- (1) 上記報告区分のうち、該当する区分の数字に○をつける。 ※日延べ未定とは確実に施工ができるもの。
 (2) 報告区分1の場合、お客様相談室と地区本部の両部署へ報告する。報告区分2は地区本部のみ報告する。

お 客 様 情 報	契約者名 フリガナ	年齢	電話番号	
	歳 ()	-		
	住所			
高齢者の場合:確認者名をカタカナで表記する	年齢	電話番号	続柄	
歳 ()	-			
受 付 内 容	受付日時	20 年 月 日 AM · PM 時 分		
	受付方法	1. ⁰³ 担当者に直接 2. ⁰⁸ 施工時 3. ⁰³ 所属入電 4. ⁰⁶ 所属着書面 5. ⁰¹ 本社入電 6. ⁰⁶ 本社着書面 7. ⁰³ ローン不可		
	連絡者	1. 契約者 2. 配偶者 3. 家族 [a. 息子 b. 娘 c. ()] 4. 消費生活センター 5. 他()		
	所属受付者	職種	氏名	
	受付時状況			

《契約書No.未記入の場合は、受理通知ハガキの発送を保留し、判明後送付します。》

契 約 内 容	契約日	契約書No.	商品名	数量	契約金額(税込)	契約番号	
	20 年 月 日	No. —			円		
	20 年 月 日	No. —			円		
	20 年 月 日	No. —			円		
	契約担当者名	社員番号	社員名	※お客様相談室への報告には、数量・契約金額・契約番号が不明な場合は記入不要。			
	施工日 (当初施工予定日)	20 年 月 日	施工状況	施工(⁹⁹ 前 · ⁹⁸ 後 · ⁹⁷ 途中)	社内情報 入力者印		

◆お客様相談室への報告 (随時FAX。お客様相談室FAX番号:092-436-8854)

受理確認通知	発送・架電しない理由	受付簿 作成者印
ハガキ (発送する · 発送しない) 電話 (架電する · 架電しない)		

お客様相談室への報告日 : 20 年 月 日

◆地区本部への報告

作成日 : 20 年 月 日

所属長名	所属長受理		
添付書類 工事請負契約書 (サニックス控え)	工事請負契約書「お客様控え」は、お客様に渡したまま回収せず、「サニックス控え」を報告書に添付する。		印

本 部 指 示							
	受付日	受付者	確認者	所属 処理	解約入力日	入力者	所属長
20 年 月 日			20 年 月 日			印	